

図書館だより 9月

ワシントン日本語学校図書館 (tosho@wjls.org) 令和5年 9月号
開館時間 9時～4時

まだまだ暑い日が続いていますが、朝夕は少しずつ涼しくなってきました。授業が始り2週間がたちました。日に焼けてたくましくなった生徒たちの元気な声が図書館を賑わしてくれました。9月はワシントン日本語学校での大イベント、運動会があります。練習で忙しくなりますが、時間のあるときには少し図書館でのんびり、新しい本との出会いを探しにきてください。



図書館からのお願い



- 図書館の図書は、ワシントン日本語学校の貴重な財産です。大切にお取り扱いください。
- 借りた本は期限内に返却してください。貸出期間延長を希望する場合は返却日までにカウンターにお持ちください。延長手続きを行います。
- 汚損・破損がないように大切に 부탁드립니다。ページを折ったり、書き込みをしたりしないでください。
- 図書をなくしたり、破損、汚したりした場合は、職員へお申し出ください。状態によっては、同じ図書を弁償していただくことがあります。

今月の人気シリーズ貸出利用案内



漫画の蔵書番号は「18」からはじまります。

「サバイバル/タイムワープ」「発明/実験対決」「漫画」「かいけつゾロリ」については、学年関係なく、生徒それぞれ1人1冊まで借りることができます。放課後対象の本が棚に残っている場合、保護者の方にも貸出できます。限られた本をより多くの生徒に利用してもらいたいため、皆様のご協力をお願いいたします。



8月人気ランキング

絵本シリーズ

- おしりたんてい / トロル
- ノラネコぐんだん / 工藤ノリコ
- 100かいだてシリーズ / 岩井俊雄

児童書シリーズ

- 5分後に意外な結末シリーズ
- 10歳までに読みたい 日本名作・世界名作
- ふしぎ駄菓子屋銭天堂 / 廣嶋玲子

8月の貸出状況

貸出利用者 317人
生徒 152人
保護者
貸出冊数 1,193冊



今月の特集

空の日

9月20日は「空の日」です。全国各地の空港や施設で、毎年この日の前後に、航空分野を身近に知ってもらうためのイベントが実施されています。航空業界に関する本や、空港のお仕事を紹介する本、旅の本など楽しめる空の本が大集合！本を通して、空の魅力を感じてみませんか。



ぼくはひこうき / はっとりひろき

おとうさんのあしのうえにのり、うでをひろげたらうくん。すると、めのまえはひこうじょうへとかわっていき、つぎのしゅんかん、たろうくんは、そらをとんでいたのです！ひこうきのように空をとぶことができたたろうくんは、町をとりぬけ、山をこえ、雲のなかもどんどん進んでいきます。はたして、進んだ先には、なにが待っていたのでしょうか。



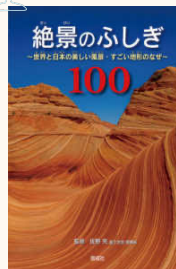
飛行機の大研究 — ライト兄弟からスペースシャトルまで / ヒサクニヒコ

ライト兄弟の初飛行からはじまった飛行機が、100年でどう変わってきたか。最新情報も盛りこみ飛行機の歴史を探るノンフィクション。「空を飛ぶたい」という人類の夢からはじまった飛行機。さまざまな歴史をたどり発達してきた飛行機は、私たちの生活に欠かせないものになりました。世界の歴史とともに、飛行機がどのように進化してきたのかが見えてくる一冊。



もっとすごすぎる天気の図鑑

空のふしぎがすべてわかる！ 荒木健太郎
とっておきのネタを教えてくれるのは、日本でいちばん有名な気象学者・雲研究者の荒木健太郎氏。雲・空・天気・気象に加えて「季節」の章も加えて、子どもから大人まで楽しめる内容です。「雲の中に入るとどうなる？」「世界一かんたんな彩雲の探し方」「カラフルな雪がある」「-50℃で聞こえる星のささやき」など、誰かに話したくなる、71のトリビアが満載！



絶景のふしぎ100 世界と日本の美しい風景・すごい地形のなぜ 佐野充

ふつうは見られない、すばらしい景色を「絶景」といいます。見たら思わず「きれい！」「すごい！」とつぶやいてしまう絶景が、世界や日本にはいくつもあります。でも、絶景は、昨日や今日できたものではありません。長い年月をかけて、大地の活動、雨や風、川の流れや海の波、生物の活動、ときには宇宙からきた隕石などが、その土地などに働きかけてできたのです。この本では、だれもがふしぎに思う絶景の疑問に、ズバリ回答します。最初から読むのもよし、美しい写真をじっくりとながめるのもよし…あなたの好きなスタイルで、絶景のふしぎをめぐる旅を楽しんでください。



空の名前 高橋健司

光と水の饗宴空色図鑑。鱗雲、朧雲、鯖雲、雲の滯。
美しい風景は大自然の中だけでなく、見上げた空に、日の光の中に、そして降り注ぐ雨の中にもある。天候や季節を表す豊かな日本語を300点余りの写真とともにまとめたフォトミュージアム。



星座と星座神話 星空観察がグッと楽しくなる (子供の科学・サイエンスブックス) 沼澤茂美

昔の人は満天の星を見上げて、明るい星を結んで、いろいろな神様や動物を思い浮かべました。そして、夜空にいろいろな物語をあてはめました。これが星座神話です。
星座神話に登場する神様は個性豊かに動き回ります。このドラマチックな星座神話を星座絵やイラストとともにわかりやすく紹介します。



乗り物ひみつルポ (3) ジェット機と空港・管制塔

ジェット旅客機のボーイング787を中心に、航空会社と空港の仕事を徹底図解。旅客機で活躍するパイロットや客室乗務員はもちろん、空港で搭乗手続きをするグランドスタッフや、安全なフライトをささえる整備士の仕事まで、イラストでくわしくレポート。観音ページでは、東京国際空港の管制塔「トウキョウタワー」の最上部、管制室から見た滑走路や駐機場をパノラマで図解する。



貸出準備中！

この夏の星を見る / 辻村深月

亜紗は茨城県立砂浦第三高校の二年生。顧問の綿引先生のもと、天文部で活動している。コロナ禍で部活動が次々と制限され、楽しみにしていた合宿も中止になる中、望遠鏡で星を捉えるスピードを競う「スターキャッチコンテスト」も今年は開催できないだろうと悩んでいた。コロナ禍による休校や緊急事態宣言、これまで誰も経験したことのない事態の中で大人たち以上に複雑な思いを抱える中高生たち。しかしコロナ禍ならではの出会いもあった。リモート会議を駆使して、全国で繋がっていく天文部の生徒たち。スターキャッチコンテストの次に彼らが狙うのは一。